

# 1. 一般社団法人 雄勝花物語（宮城県石巻市） ～雄勝花物語による低平地利活用及び交流人口拡大プロジェクト～

## ① 取組背景・地域課題

- 石巻市雄勝町は、震災によって中心部の商店街が大きな打撃を受け、震災前約4,000人であった人口が約1,500人まで減少（平成30年5月時点）。災害危険区域に指定された低平地の利活用が課題である。
- そこで、交流人口の拡大による雄勝町の再生を目指し、現在低平地を活用している雄勝花物語による花と緑を活用した収益事業の安定化と新たな土地利活用計画の策定を実施する。

## ② 支援体制

コーディネーター  
(支援事業者)

(株)陽と人

外部専門家  
連携団体等

- 花と緑の力で3.11プロジェクトみやぎ委員会
- 千葉大学秋田研究室等

## ③ 本事業の目的と取組内容

低平地を利活用している雄勝花物語の収益事業を安定化するとともに、  
新たな低平地利活用計画の策定を通じた各団体の連携と交流人口の増加を目指す

### 取組① ガーデンの持続的運営に向けた収益事業の立ち上げ

- ⚡ 雄勝花物語の収益事業の全体を整理した上で、①ガーデンの温室内でのカフェ事業立ち上げ、②エディブルフラワー・ハーブの加工品開発、③果樹栽培の本格化（ブルーベリー栽培の拡大と新たな品目の試験栽培開始）及び④花苗栽培の本格化（ラベンダーをはじめとした新たな花苗の試験栽培開始）の4つを重点的に実施。
- ⚡ 本事業を通じて地域内外の多様なネットワーク・連携体制の構築も目指し、次年度以降の自走に繋げる。

- カフェ空間、メニュー、物販内容の確定
- カフェや地元で販売するエディブルフラワーやハーブを使った加工品の開発
- 次年度以降の収益事業の道筋ができてきている状態

- 収益事業を実施するための地域内外の効果的ネットワーク・体制確立

### 取組② ガーデン周辺低平地の利活用案の立案

- ⚡ 既に策定されている「雄勝ガーデンパーク構想」を着実に「実行」すべく、地域内外の関係団体間で実現に向けた話し合いの場（ワークショップ）を5回設ける。
- ⚡ ワークショップでは、構想を具現化するため、ガーデン周辺の低平地利活用計画を策定するとともに、次年度以降に「実行」するための関係団体間での連携体制を構築する。

- ワークショップの実施(5回)
- 低平地利活用構想を「実行」するための低平地利活用計画の策定
- 関係団体間での連携体制の確立